



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月8日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <https://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 直民
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 三浦 潔 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	7,096	18.3	45	△62.0	197	△20.4	75	△55.4
30年3月期第1四半期	5,995	16.2	118	—	247	283.2	169	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △92百万円(—%) 30年3月期第1四半期 △22百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	5.18	—
30年3月期第1四半期	11.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	32,327	18,606	56.1
30年3月期	31,759	18,805	57.7

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 18,140百万円 30年3月期 18,333百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,300	13.6	90	△75.4	470	△31.5	400	△28.1	27.49
通期	28,900	8.5	380	△45.3	1,050	△21.3	770	△17.5	52.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	15,400,000株	30年3月期	15,400,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	851,216株	30年3月期	851,216株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	14,548,784株	30年3月期1Q	14,548,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済におきましては、総じて堅調に推移いたしました。米国の保護主義的な通商政策と諸外国の対抗措置による貿易摩擦が懸念され、先行きの不透明さが増しております。

当社グループの主要取引先であります自動車業界は、国内では軽自動車の販売台数が増加したこともあり、概ね前年並みに推移いたしました。海外では好調な米国経済を背景に、北米市場を中心に堅調に推移いたしました。産業機械部品につきましては、国内の設備投資増加や、中国市場を中心とした需要の増加により好調に推移いたしました。

この様な環境の下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は70億96百万円（前年同期比18.3%増加）、営業利益は45百万円（前年同期比62.0%減少）、経常利益は1億97百万円（前年同期比20.4%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は75百万円（前年同期比55.4%減少）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、国内向けのミニバンやSUV、トラックが好調で、北米市場の旺盛な需要もあり、ロボット部品の調整局面も見られましたが、当社グループでは、売上高は69億円（前年同期比19.1%増加）、セグメント利益（営業利益）は3億29百万円（前年同期比0.2%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、家具市場の低迷が続く中、得意先様との共同開発品を中心に拡販活動に取り組んでまいりましたが、当社グループでは売上高は1億96百万円（前年同期比4.6%減少）、セグメント損失（営業損失）は9百万円（前年同期はセグメント損失5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は323億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億67百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金が増加したものの、現金及び預金の減少などにより流動資産が64百万円減少したこと、機械装置及び運搬具が減少したものの、その他（建設仮勘定など）の増加などにより固定資産が6億32百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ7億66百万円増加し、137億20百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が減少したものの、その他（未払費用など）の増加などにより流動負債が7億28百万円増加したこと、役員退職慰労引当金が減少したものの、その他（長期未払金など）の増加などにより固定負債が38百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ1億98百万円減少し、186億6百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、業績等を勘案し、平成30年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日（平成30年8月8日）発表いたしました「平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,639,138	4,462,537
受取手形及び売掛金	5,060,993	5,115,506
電子記録債権	1,797,947	1,786,293
有価証券	30,000	29,964
商品及び製品	826,467	853,205
仕掛品	577,637	571,519
原材料及び貯蔵品	651,395	629,436
その他	120,839	191,176
流動資産合計	13,704,419	13,639,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,195,226	2,149,505
機械装置及び運搬具(純額)	4,550,449	4,373,221
工具、器具及び備品(純額)	724,679	706,715
その他(純額)	3,630,169	4,541,053
有形固定資産合計	11,100,525	11,770,495
無形固定資産	530,009	499,066
投資その他の資産		
関係会社出資金	3,534,194	3,556,128
その他	2,893,432	2,864,894
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	6,424,426	6,417,823
固定資産合計	18,054,960	18,687,385
資産合計	31,759,379	32,327,024

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,541,485	2,336,492
電子記録債務	2,246,170	2,452,944
短期借入金	57,000	—
1年内返済予定の長期借入金	375,351	375,366
未払法人税等	97,131	101,928
賞与引当金	313,316	82,351
その他	1,917,709	2,927,493
流動負債合計	7,548,165	8,276,576
固定負債		
長期借入金	3,013,252	3,093,644
役員退職慰労引当金	153,256	16,153
環境対策引当金	9,335	589
退職給付に係る負債	74,888	77,943
その他	2,154,661	2,255,154
固定負債合計	5,405,393	5,443,485
負債合計	12,953,558	13,720,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,036,000	1,036,000
資本剰余金	574,405	574,405
利益剰余金	14,775,929	14,749,531
自己株式	△282,718	△282,718
株主資本合計	16,103,615	16,077,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	838,881	843,837
為替換算調整勘定	1,311,266	1,160,259
退職給付に係る調整累計額	79,762	59,470
その他の包括利益累計額合計	2,229,911	2,063,567
非支配株主持分	472,294	466,176
純資産合計	18,805,821	18,606,962
負債純資産合計	31,759,379	32,327,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	5,995,055	7,096,888
売上原価	5,339,785	6,414,480
売上総利益	655,269	682,408
販売費及び一般管理費	536,430	637,278
営業利益	118,838	45,129
営業外収益		
受取利息	2,415	1,028
受取配当金	23,160	25,126
持分法による投資利益	112,901	90,287
その他	19,900	51,462
営業外収益合計	158,378	167,904
営業外費用		
支払利息	4,453	4,886
為替差損	25,031	9,595
その他	—	1,387
営業外費用合計	29,485	15,869
経常利益	247,732	197,164
特別損失		
固定資産除却損	2,084	2,888
特別損失合計	2,084	2,888
税金等調整前四半期純利益	245,647	194,275
法人税、住民税及び事業税	102,072	137,257
法人税等調整額	△23,795	△15,994
法人税等合計	78,277	121,263
四半期純利益	167,369	73,012
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,929	△2,430
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,299	75,443

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	167,369	73,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,795	5,370
為替換算調整勘定	△113,895	△81,548
退職給付に係る調整額	△12,405	△20,292
持分法適用会社に対する持分相当額	△98,072	△69,458
その他の包括利益合計	△189,578	△165,928
四半期包括利益	△22,208	△92,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,411	△90,899
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,796	△2,016

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,789,023	206,031	5,995,055	—	5,995,055
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,789,023	206,031	5,995,055	—	5,995,055
セグメント利益又は損失(△)	330,178	△5,997	324,181	△205,342	118,838

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△205,342千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,900,453	196,434	7,096,888	—	7,096,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,900,453	196,434	7,096,888	—	7,096,888
セグメント利益又は損失(△)	329,292	△9,461	319,830	△274,700	45,129

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△274,700千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成30年6月22日開催の第89回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、打ち切り支給額の未払分167,900千円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。